

景観まちづくり学習助成事業実施校 学校名 橿原市立今井小学校

① 学習指導案

プログラム	No.2 「これはどこだ?探してみようまちパーツ」
単元名 (全7時間)	知らないところ 大発見!
学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・まちを構成する素材のよさやおもしろさに気づかせる。 ・地域のすばらしさを感じさせ、地域への愛着を育てる。
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 学校内フォトテーリングをする。 2 地域へ出かけ、グループで写真を撮る。 3 グループでクイズをつくる。 4 学校内に掲示し、クイズ大会をする。
参考資料	準備物: ワークシート、chromebook、今井町の地図
準備品	
実施場所等	実施場所: 教室、今井町内

学習の流れ

時間	学習活動	教師の指導	評価
2	<ul style="list-style-type: none"> ・学校内でフォトテーリングをする。 ・クイズの作り方を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・普段、生活している学校であっても知らないことがたくさんあることに気づかせる。 ・野外活動で行ったフォトテーリングを思い出させ、作り方を伝える。 	・活動の意欲 (観察)
2	<ul style="list-style-type: none"> ・今井町へ出かけ、使えそうなところを見つけて写真を撮る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前によさそうなところをいくつか挙げておく。 ・地図を準備しておき、どこでどんな写真を撮ったのかわかるようにする。 	・課題追求能力 (写真)
2	<ul style="list-style-type: none"> ・写真をもとにグループでクイズを作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで協力しながら作成させる。 ・途中でアイデアが思いつかない 	・課題追求能力 (作品)

		<p>グループは他のグループからアイデアをもらってもよいことにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 他のグループのクイズもすることによって、自分たちが気づかなかつたことにも気づかせる。 全校にも紹介し、今井町のよさについて伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 活動の意欲（観察） 振り返りシート（ワークシート）
1	<ul style="list-style-type: none"> 学校内に掲示し、全校児童でクイズ大会をする。 		

＜留意点＞

- 写真を撮りに行くときに、安全確保をする。特に道幅がせまいので、通行人等の妨げにならないように指導する。
- 写真を撮るときには情報モラルを守ることを指導する。

② 事業実施報告書詳細

学校名 檜原市立今井小学校

時間数	場所	概要	活動記録（写真）	対象者の反応
2時間	校舎内	<ul style="list-style-type: none"> ・学校内でフォトテーリングをする。 ・クイズの作り方を伝える。 		<ul style="list-style-type: none"> ・野外活動の経験を生かし、グループで協力しながら楽しく取り組んでいた。 ・「今井町バージョンでやりたい！」と子どもたちから声が挙がり、楽しみにしているようだった。
2時間	今井町	<ul style="list-style-type: none"> ・今井町へ出かけ、使えそうなところを見つけて写真を撮る。 		<ul style="list-style-type: none"> ・知らないところがたくさんあり、自分たちの町について知る機会となった。 ・「ここは低学年でもわかるかも！」と相手のことを考えながら取り組んでいた。
2時間	教室	<ul style="list-style-type: none"> ・撮ってきた写真の中から、クイズにしたい写真を選び、3択クイズを作る。 	 	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさん写真を撮ってきたので、どれにしようか悩んでいた。 ・他のグループはどこにしたん？と声をかけながらみんなで作り上げようとしていた。

1時間	校舎内	<ul style="list-style-type: none"> 作ったクイズを校舎内に掲示し、全校児童に解いてもらう。 		<ul style="list-style-type: none"> たくさんの児童にクイズを解いてもらい、とても喜んでいた。
-----	-----	---	--	--

③ 実施内容について

(1) 実施にあたり工夫した点

- 単元のはじめに学校内のフォトテーリングをしたことで、スムーズに活動に取り組むことができた。
- 実際に今井町へ行くことで、自分たちの地域に愛着を持つことができた。
- グループで活動することで、話し合いの機会を増やすことができ、みんなで作り上げる達成感につながった。

(2) 実施にあたり苦労した点

- 今井町内を自由に散策させたかったが、安全面を考慮し、行く場所をある程度限定して活動した。安全面の工夫が必要であると感じた。
- 児童はchromebookでクイズを作ったが、直接印刷することができず、一旦教師に預けてから印刷しなければならず、手間がかかった。

(3) 児童の反応

自分たちの地域のことであるため、全員が興味を持ちながら主体的に活動できた。自分たちの地域ではあるものの、初めて知ったこともたくさんあり、自分たちの地域にはこんないいところがあるんだなと感じている児童がたくさんいた。また、『これって何だろう?』と疑問の声も挙がっており、今後の学習につながると思う。この学習により、さらにふるさとを大切にする気持ちが高まったように思う。次年度は町並み保存について深く考えてもらいたい。

(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化

教員側も知らないことがたくさんあり、もっと今井町について知っていく必要があるなと感じた。子どもたちと共に学んでいきたいと思う。

(5) 今後の課題と取り組み〔児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕

インターネット等で調べ学習をするのではなく、実際に今井町へ行くことで、子どもたちがより主体的に取り組めた。しかし、安全性を確保できればもっと自由に活動することができると感じたため、今後は地域の方々も協力していただけるような仕組みを整えていきたいと思う。これからも地域学習を続け、自分たちの町の素晴らしさに気づかせ、これから町づくりを担ってほしい。